

平成24年度第6回 落合第一地区協議会の概要

日 時	平成24年9月4日(火)午後7時10分～8時40分
場 所	落合第一地域センター3階 集会室
出席者	委 員:26名 特別出張所:村山所長、佐藤副所長、古泉主査、望月コミュニティ推進員 傍 聴 者:1名
協議内容	1. 代表挨拶 2. 議事 1)部会からの報告 2)地区協フェスタについて 3その他
配布資料	①平成24年度第5回「広報」会議概要 ②-1平成24年度第4回「安全・安心」会議概要 ②-2第23回「無灯火防止啓発キャンペーン」実施報告 ③平成24年度第4回「ふるさと落合」会議概要 ④平成24年度第5回「みどり・環境」会議概要 ⑤平成24年度第2回「落合第一地区協フェスタ実行委員会」 ⑥ふれあいの森・基本設計全体平面図 その他として東京大学生産技術研究所・加藤孝明氏プロフィール

1 代表挨拶

各部会からフェスタに対してのいろいろな企画を出していただいた。これをこれから全体会で皆さんと決めていく。今日はフェスタの話が中心になろうかと思う。皆さん、よろしくお願いします。

2 議事

1)部会からの報告

◇広報

- i みどり・環境部からの要請で、ゴーヤ料理教室の「みどりの風かわら版」を当初の期日より1週間早く発行した。掲示板には、いろいろ行事がまだまだあるとみえてまだ貼りだされていないところもあるのが少し気になる。
- ii 群馬県の沼田市に「新宿の森」というのがあり、その関係で地区協フェスタの時に野菜を届けていただいている。新宿区で出した二酸化炭素を沼田市の森に植樹をして相殺している。そういったところを皆さんにも見ていただきたい、知っていただきたいということで、研修を兼ねて「新宿の森」を見学に行ってはどうかという提案をさせていただいた。日帰りバスで、昨年度は防災をテーマで委員研修をした。そのようなかたちで、また今年も研修をやりたい。詳細については、沼田の方と話をし金額やコース等を決めなければならないが、開催日は11月24日(土)がいいのではないかと役員会

では話し合った。委員研修を兼ねているが、もし参加人数が少なかった場合は、一般の方にも声をかけてはどうかという話も出た。ただ、あくまでも委員研修なので全員参加していただければありがたいと思う。役員会では承認を得たが、この提案はいかがだろうか。ご賛同いただけるのであれば挙手をお願いしたい。

・ほぼ全員が挙手をした。

・司会

では、この提案は進めさせていただく。詳細は来月の全体会で発表する。ぜひ皆様のご参加をお願いいたします。

「新宿の森」ということなので、みどり・環境部で受け持っていただけないだろうか。

△意見1

詳細資料はこちらで集めるので、みどり・環境部で進めていただけないだろうか。

○意見1に対する返答

先程、役員会で実行委員会形式という話も出たので、そうしていただけるとありがたい。たとえば、ひとつの提案だが、副代表のどなたかが中心になっていただいて、みどり・環境部が協力するとか。急に振られたのでそのようなことしか言えない。

・司会

では、みどり・環境部に限らず、ちょっと面白そうだからやってみようかなという方がいらっしやいましたら、今でなくても結構なので、私の方にご連絡ください。実行委員会を設けてというほどのものかどうかわからないが、部を超えて全体でやっていくということによいか。

・委員多数の同意があった。

◇安全・安心

i 危険個所の現状調査：前は上落合1丁目と中落合1丁目と2丁目の一部をやった。9月18日（火）には下落合4丁目地域、中落合2丁目、中落合3丁目（やよい町会全域）を歩く。なお、下落合4丁目に属する知久会と東町会は次回行う。

ii 自転車安全走行啓発：8月28日に無灯火防止キャンペーンを行い、参加者は地区協委員15名、事務局3名、戸塚警察岩崎係長で人数が多かった。今回は、テレビ朝日ワイドスクランブルの方から番組でこの活動を取りあげるかどうか事前の取材をさせてほしいという申し入れがあった。この日は1名の方がお見えになり、大変興味を示していただいた。ぜひ番組で取り上げさせていただきたいということになった。これは、9月の交通安全週間に番組を放送することになっている。本来は8月に活動を行ったので次回は10月頃の予定だったが、急きよ9月19日にキャンペーンを行い、そこで取材を受けることになった。この日はなるべくたくさんの方に参加していただきたい。「自転車は左側通行、自転車は車道が原則」という新しい旗を作り、キャンペーンで使用した。

iii 自転車駐輪場の問題：9月の部会に区の自転車対策係に来ていただき、自転車駐輪場の現状と今後の予定を地元の下落合、中井に絞って話をさせていただく。

iv 講演会：2月頃を予定している。副代表から提案があった片田敏孝さんが相当忙しくなってしまったということで、その辺のところを副代表に説明していただく。

（副代表）

「釜石の奇跡」と言われて全国的に防災のことで飛び回っている片田教授なのだが、最近、マグニチ

ユード7のフィリピン沖地震が起きて、全国的に津波警報が出た関係で津波に警戒している自治体から軒並み防災計画の見直しをお願いするという注文が殺到しているというメールをいただいた。都市防災として新宿に来たいのはやまやまなのだが、自分の体は一つなのでということだった。配布した資料にある、東京大学生産技術研究所准教授でいらっしゃる加藤孝明さんは片田さんの研究とは違って、都市防災、特に防災に関するまちづくり等を主に研究されているので、大都市の新宿区の防災には適しているのではないかとということで推薦をしたい。片田さんが2月にあいていれば来ていただけるのだが、その時の状況、これからまた余震であるマグニチュード7クラスの地震が起これば、津波警報が必ず出るので、ちょっと難しいかなとご本人もおっしゃっている。加藤さんにもお願いをして2本立てでということも考えられる。全体会で承認していただければ、私も話を進められる。どうだろうか。片田さんを中心に進めていくか。それとも加藤さんに絞るか。あるいは二本立てでいくか。要するに、片田さんと呼ぶと決めていただければそれでいいが、いらっしゃれない場合は加藤さんをお願いするという。その辺のご意見を皆さんに伺いたい。

(安全・安心副部長)

加藤さんの方が実質的にこの地域に対してはフィットしているのではないかと先程聞いた。加藤さんの方は都市防災の専門でもあり、23区にも詳しいということなので、そのようなことも参考にしてもらいたい。

・司会

都市防災ということで、加藤先生というご意見がでた。早くお話をきちんともっていかないと向こう様にもご都合があたりだと思うので、できればこの場で、加藤先生にするか、片田先生にするか、あるいは二本立てで進めるか、挙手をお願いします。

・副代表

具体的には、片田さんの方はよくテレビに出演されている。主査はDVDをご覧になられたか。

・主査

拝見した。概略でいうと、小・中学生に津波が来たらどうするという話をした時に、うちはお父さんもおじいちゃんもみんな逃げないから僕も逃げないという回答を中学生がした。釜石というのはギネスブックに載っているように凄い防潮堤があるから、絶対に津波が来ても大丈夫だという。あるものを信じてはいけないよということを本当は言ってもよいのかどうかも考えながら、行政が作っているハザードマップなどを否定するようなかたちで話をしていたらどうなんだろうかという疑問もありながら、やはり、大人はなかなか逃げないと、どんなに津波が来ると言っても大丈夫だという安心感がどうしてもあって、危機感が非常に薄い。子どものうちから教育していかなくてはまずいということで、6年前から中学生等に防災教育をしてきた。今回、津波が来た時に、とにかく自分の身は自分で守るんだということを中心にしながら逃げるということを生徒に教えて今回犠牲者がいなかった。ただ、釜石地域全体では千人くらいの犠牲者の方がでて非常に残念だったが、中学生は一人も津波の犠牲にならずに難を逃れることができた。それで「釜石の奇跡」と言われている。そういう防災教育をずっと全国各地やってきた。そのような趣旨のDVDだった。あとは、大都市の地震紹介が15分くらいあった。

・副代表

片田さんは防災に関しても専門で首都圏全体を見据えた広域首都圏防災研究センターの所長をさ

れている。都市直下型地震に関しても何本かの論文を書かれているが、東京にいらして東京で都市の防災を考えておられる加藤さんの方がこの地域にとってはPRになる。

・司会

いかがだろうか。加藤先生でよいか。

・委員多数が賛成した。

v 地区協フェスタ:場所については第1集会室 A と B を希望する。前回、前々回と同じように防災グッズセットの展示、アルファ米と非常食の試食、無灯火防止キャンペーンに関するものの展示を考えている。その他、新宿区で作成した「あなたは生き残れるか」というビデオを流そうかという案がでていいる。あとは、今回の取材に関する紹介もできたらと考えている。また、起震車は当日新宿区で使用するという事で使用不可である。

◇ふるさと落合

i マップはそろそろ印刷に入る。

ii まち歩きの企画も部会でつめている。

iii 落合郵便局の写真展示も非常に上落合の方に好評であり、郵便局からも御礼をいただいた。

iv フェスタについては、今年は落一小学校の120周年、落四小学校の80周年ということで、地域の小学校に焦点を当てていく。下落合4丁目に住んでいらっしゃる方が落四小在学中に体験した学童疎開のことをDVDにまとめていらっしゃる。そのDVDを上映したいと思っている。また、落一小関連の展示もしたい。場所は第2集会室を希望する。

◇みどり・環境

i 地域ねこ問題:7月21日の地域ねこミニセミナーの参加者は関係者以外は一人だけだった。掲示板に貼るポスターをもっと早く作るべきであった。各町会にお願いするのもいづらか余裕があるようにしなければいけなかった。今後はそのようにしていきたい。セミナー終了後、出張所に2件の相談があり、対応したという報告があった。少しずつだが地域ねこ問題がだんだん浸透してきている。みどり・環境部として今後どのようにしていくか、地域ねこ問題の活動計画、予算についても、セミナー等に参加していろいろ勉強しながら、今後の状況を見て再度検討していく。

ii ゴーヤの料理講習会:本日の13時から講師を交えて最終打ち合わせをした。「ゴーヤの育て方講習会」の参加者に料理教室と試食会(サロン)等の通知をしたが、参加希望者が予想よりもだいぶ少なかった。予定よりも早く、「みどりの風かわら版」を作成・配布していただいた。今日現在で8名の応募があった。レシピは3名の方が書いてくださった。皆さんにもぜひ参加していただきたい。もう一つお願いしたいのは、9月11日に料理教室のデモンストレーション(予行演習)をするので、料理ができるという方にぜひ参加していただきたい。そこでしっかり覚えていただき15日に一緒にご参加いただきたい。

iii 地区協フェスタ:ゴーヤ栽培写真募集展示、料理教室の記録、ゴーヤジュース試飲コーナー、マイ箸・マイペンダントを検討している。その他として、ねこ問題の展示、ねこ問題の体験セミナーもできたら良いと思う。飼いねこミニセミナーの開催についてはフェスタに限らずに今後、ねこ問題を考えていくときに例えば今問題になっている飼い猫でない猫についていろいろ問題を考える前に、飼っている方にどのような飼い方をすれば今起きているような問題が起きないかというようなことをセミナーとして開催すれば、逆の発想でいいのではないかと考えている。

iv ねこ問題の啓発資料として、ねこマップのようなものがあるとよい。地域ねこ講習会を定期的に関催し、一定の理解をしていただいてからねこ問題に対応していくことが、ねこ虐待を防ぐためにも必要なのではというような展開になる。

v 生ゴミの夜間収集：生ゴミの夜間収集はできないのかという質問があった。新宿区では、歌舞伎町など飲食店がたくさんある地域では行っているが、住宅街は騒音問題や暗さのために収集漏れが起きやすいという点があり難しいようだ。

・司会

みどり・環境部長から提案がありました、料理教室に申し込んではいないけれど、参加しようという方がいらっしゃいましたら挙手をお願いします。

・主査

何を作るかは「みどりの風かわら版」に記載してある。ゴーヤのココナッツ風味カレーはインド風というかタイ風のようなスパイスを使ったカレーである。ゴーヤのてんぷらはゴーヤの葉を揚げる。ゴーヤのドーナツも作る。また、ゴーヤのカルピスジュースもすごくおいしいらしい。炭酸を入れてゴーヤのソーダ水もできるようだ。興味のある方がいらっしゃったらご参加いただけたらありがたい。

・みどり・環境部長

この「みどりの風かわら版」にもありますように、締め切りが9月10日(月)だ。もし今、手を挙げられない方もそれまでに事務局をお願いしたい。

・司会

では、事務局の方にご連絡ください。

■質問1

サロンだけに参加したいときは何時ごろ行けばよいのか。

●回答1

試食会(サロン)は12時から始める予定だ。12時に来ていただければよい。

・司会

試食会(サロン)の方も事務局にご連絡ください。

<決定事項>

- ・今年度の委員研修は沼田市にある「新宿の森」を見学する。
- ・安全・安心部の講演会(2月開催予定)の講師は、加藤孝明氏で話を進める。

2) 地区協フェスタについて

・地区協フェスタ実行委員長

8月23日に第2回地区協フェスタ実行委員会を開いた。今、各部長からフェスタについての企画がでたので、その他のものについて報告する。地区協の名称やロゴを入れた風船を配ってPRをしようかという案が出た。200個で約1万5千円で出来るそうなので、やりたいと思っている。やきいもは毎回やっているが、ポップコーンも簡単に作れるし、子どもたちも結構来てくれるので合わせてやりたいと思う。次の関東大震災時の落合の記録だが、先程、ふるさと落合の報告の中で疎開のDVDを出すということなので、今回はやらない。沼田の朝採り野菜販売は今回も行いたい。ただし、売れ残りのないように、仕入れに気を付けなければならない。簡易放射線測定器は副代表に用意していた

だ。沼田からの応援スタッフの昼食についてはもう少しこちらで話し合う。スタンプラリーも毎回やっているのでもやりたい。景品については、ソーラーライトの残りを出していきたい。新宿しんちゃんも申し込む。町連の運動会は朝日新聞 ASA 販売所のミニコミ誌で PR していただいているのだが、今回、地区協フェスタでも朝日新聞の方をお願いをしてこのミニコミ誌に載せていただけるかどうか聞いてみる予定だ。次の実行委員会は9月19日(水)に開くが、この日は無灯火防止キャンペーンのテレビ取材があるので、予定より30分遅らせて午後7時30分に開始する。

・司会

皆様それぞれ部に所属していただいて、その部から何人か実行委員会に出ていただき、その人に意見をたくしていると理解しているが、その他にも何か言い忘れたことがありましたらこの場で伺う。

△意見1

安全・安心部会でフェスタの内容について発言すればよかったのかもしれないが。新宿区作成のDVD「あなたは生き残れるか」を流そうという話にはなっているのだがこのDVDは18分で主に一戸建ての住宅の耐震をどのようにすればよいかという内容だ。だが、この地域ではマンションに住んでいる方が多い。東京都が作成したDVDで、一戸建ての住宅とマンションとを分けて見られるものもある。できればマンションの方も放映して、それでその場で耐震審査後の改修相談や家具の転倒防止の相談を設けられればいいのではないかと思う。

3)その他

・事務局

今まで地区協が毎年、安全推進地域活動重点地区の指定の申し込みをしている。重点地区とは防災や自然災害、様々な犯罪も含めて地域の方が区役所、企業を含めて皆で地域を安全にして生活していくように、そういう地域に指定してそれぞれ行政機関も協働しながらやっていきたいと思いますという趣旨で、平成20年9月くらいに地区協もこの重点地区の指定を受けてきた。毎年更新でちょうど9月が更新の時期になっている。役員会の中では、更新を申し込んでもよいのではないかとということだった。特に皆さんの方からご意見がなければ、同じように指定の申し込みをさせていただく。もう一つ。前にも話しているが、来年、生涯学習コミュニティ課で地区協だけのPR誌を作る。取材が9月以降入ってくるが、どのようなものにするかご意見が出ていないので、事務局で適宜、部会をやっているとところとか、今回テレビ取材していただく安全・安心の活動を紹介するとか考えて作る。ご了解いただいてよいだろうか。

・司会

ご意見はあるか。

・委員からの意見なし。

・事務局

前回話をいたしました、NPOとの活動交流についてもご意見がなかったので、こちらの方で案を作り、次回ご検討いただけるようにする。

・事務局

お知らせだが、9月12日(水)に防災行政無線を使ったJ-アラートの全国一斉試験放送を全国で行う。防災無線は出張所にもあり、夕方、小学校の下校時に流して見守りをお願いしているが、それ

よりもかなり大きな音で、行政無線の最大のボリュームで試験放送が流れる。午前10時と午前10時半の二回実施される。各町会の町会長さんのところに防災ラジオが配布されているのだが、その防災ラジオも鳴る。すでに他のところからお知らせをしていると思うが、大きな音なので何事かと思われるのではないかと思います、お知らせした。

前回、聖母坂の話が出たが、地中の埋設物の調査をするということで行くつか工事をやっているということだった。進ちょく状況はまだ資料等でお示しできないが、検案になっていた地上機器の設置場所がかなり整理がつきそうで、見通しもよくなってきた。出張所の方にも地上機器の設置ということで、このような場所はどうかと調整しているところだ。今までネックになっていた部分が解決してきたということで、来年度くらいには具体的な工事にも入っていけるのではないかと見通しを所管課ももっている。明るい見通しということでご報告させていただく。具体的に工事が始まる前には、工事説明会ということで地元にしていく。折を見て、地区協にも情報提供させていただく。

・司会

ふれあいの森について代表から説明をお願いします。

・代表

前回の全体会で、ふれあいの森はどうなっているのかという質問を受けた。図面を示すのがよいのではないかという意見をいただいたので、この平面図を見ていただきたい。Aゾーン、Bゾーン、Cゾーンそして真ん中の中央ゾーン。この四か所をふれあいの森として工事にとりかかる。今までに8回、ふれあいの森検討会を開催している。この図面で見ても分かりにくいところがあると思うが、もしこれ以上のことを知りたい方は、9月15日(土)午前10時から正午までの2時間、新宿清掃事務所2階の大会議室で検討会がある。傍聴もできる。区から、実地設計、A・Bゾーンの途中経過や今後の方向性等の説明がある。それを聞いていただければいいと思う。

・事務局

おとめ山の意見交換会が計画されている。日程は調整中だが、9月の土曜日を考えている。このような機会にもご参加いただいて、意見を言っていたいたり、どのような方向で議論されているのかということを確認していただくのにより機会だと思う。日程が決まれば広報等ででると思うが、次回の地区協の場には間に合わないかもしれないので、注意して見ていただきたい。

・代表

皆さんもご存知だが、落一小が開校120周年、落四小が80周年で共に周年行事がある。地区協としては学校にも絡んでいるので、強制ではないが、そういうものに参加していただける方がいればよいと思う。落一小学校の同窓会会長から式典等についてお話しいただきたい。

・落一小同窓会会長

今、代表からお話しいただいたように、落一小学校が今年、開校120周年、落四小学校が開校80周年。たまたま両校の祝賀行事がぶつかった。落一小の場合は、開校当時から落合第二小学校ができる大正末までは落合地区全体が学区だったので上落合に古くからいらっしゃる方も皆、落合第一小学校の卒業生だ。今、卒業生が1万4300人。現在は第六小までであるので、落一小の学区が6町会だけになった。6町会には声を掛けて今度の祝賀行事にも参加していただくように企画をしている。周年の記念行事として9月16日(日)に落一小の校内でバザーを行う。飲食等の出店もあるのでぜひご参加ください。祝賀会の方はやはり参加したいという方が非常に多いのだが、体育館で行

う関係上、入場人数に制限があり、学校側から公式にご招待した方と児童だけで満杯になってしまう。なかなか二本立てというわけにもいかないの、10月13日(土)に都庁の45階のレストランで貸切で祝賀会を執り行いたいと思っている。これは学区内の6町会のご協力も得ているので参加方法については町会の掲示板等でご確認ください。地域で一番古い学校の誕生祝でございますので、お一人でも多くご参加いただきたい。どうぞよろしくお願いいたします。

・司会

落四小もそうかと思うが、落一小120周年ということで頑張っている。バザーを行うので提供品がありましたらぜひお声かけいただければ受け取りにまいるのでよろしくお願いいたします。

・落四小周年記念行事実行委員長

落四小は9月29日(土)、落四まつりを午前10時から午後3時過ぎまで盛大に開かれる。その中にはバザーもあり、子どもたちを含め、お母さん方、先生方、地域の方も含めたパフォーマンス、飲食などの模擬店、ゲームコーナー等、結構盛りだくさんある。今週末には地域のお祭りがあるが、それに負けないように頑張るにぎやかなものになりたいと思う。落一小の後だが、バザーも行うのでぜひ提供品がありましたらよろしくお願いいたします。それから、学校の式典と祝賀会を11月10日(土)に行う。午前中、学校主催の式典があるが、落四小もそんなに広くないので、学校からの招待者と児童たちで厳かに行う。祝賀会の方は、落四小はかつてより椿山荘でやるのが定番になっている。たくさんの方をご招待するとはいかず、参加費はかかってしまうがぜひ参加していただくよう実行委員会の方からも皆様にお知らせを出す予定なのでよろしくお願いいたします。最初に言いましたように、落四小と落一小は常に同じ時期に誕生日を行わなければならない宿命にあるのでお互いに協力してやりたいと思う。

・司会

では皆さん、お手紙が来るのを楽しみにお待ちしております。それから、地域の団体がいろいろあるが、どなたかこれを言うておきたいということがありましたら挙手をお願いします。

⇒防犯協会

9月21日から30日まで全国交通安全運動が始まる。18日(火)に落合中学校でスクエアード・ストリート方式という事故防止のためのものを、子どもたちに見せるそうだ。学校の授業の一環なので皆さん見てくださとは言えないのだが、ご希望なさる方でしたら、午後2時10分くらいまでに落合中学校の門のところに来ていただければ、戸塚警察の方が待っているのと一緒に見てください。スタントマンが来て自動車や自転車にぶつかるそうだ。人間がぶつかるので、事故が起きるとこういう感じなんだということ子どもたちに見せるらしい。先日、落二中でやってすごくよかったので、落合中学校でもやることになったそうだ。なかなか見られるものではないので、もしご覧になりたい方がいらしたらと思いご案内させていただいた。

⇒落一環境アドベンチャー

毎月15日にゴミ拾いをしている。9月までは午前中なので10時からで、ゴーヤ料理教室とちょうど重なってしまったのだが、10月からはまた午後1時半から行う。エコギャラリーの関係で体験講座ということで環境アドベンチャーに参加する方がいらっしゃる。10月からは午後なのでお時間のある方は15日に一緒にゴミ拾いをしてみませんか。

■質問2

15日は出張所に集合か。

●回答2

そうだ。9月までは出張所に午前10時集合。10月からは午後1時半集合だ。

・司会

ご希望される方はぜひご協力お願いいたします。

■質問3

中落合1丁目みどり町会ではまちづくりの会がある。9月のその会議で開かずの踏切の話がでた。私は前回の全体会に欠席してしまったのでわからないのだが、この問題は今話し合いにでないが、中井の方の踏切は5年後に自由通路ができるが、やはり5年待つというのは相当大変だ。あそこにマンションがあり、道が一方通行なので踏切を渡らないと向こうに行けない。逆には出られない。それである方の話によると1時間半、車が出られなかったそうだ。人は遮断機をくぐって渡る。中井駅で下落合に向かっていて電車が各駅停車を待っていて電車が1分くらい来ないのに、遮断機はずっと下りている。その状況があまりにもひどいので、西武鉄道さんに言ってもらって、何かよい方法はないのだろうかと話がでた。地区協でも開かずの踏切問題が上がっているので一緒にまた考えていただきたい。

●回答3

商工会でもずいぶん戦っている。中井駅の問題はやっと5年後に自由通路ができることで前進をしている。西武鉄道側もかなりなことで前進している。西武鉄道側から言わせれば、実は中井も山手通りがもうできて自動車は迂回ができる。鉄道側の問題よりも道路管理者としてあそこをスクールゾーン等にして通行禁止にするとか、そのようなことになってくるかなと思う。朝の時間とか。中井の開かずの踏切問題はもうあまり議論してほしくないようだ。すでになりにかなり集約されてやっと地下自由通路の問題が解決に向かっていくということだ。結構デリケートである。

△意見1

ようするに、それが5年後ということが問題である。あそこのマンションを買われたときにその方はすぐに裏から車が出られるようになるから大丈夫と言われたのに全然そんなことはない。

○意見1に対する返答

それはマンションの問題だ。

△意見2

それはマンションの問題だが、車のことは別に措いといても、目の前に各駅停車が止まっているにも関わらず、渡れないという状態を5年間待つというのは、ちょっと酷だということ。何かアイデアがないんだろうかということだ。前にも言ったことがあるが、誰か踏切番みたいな人に来てほしい。本当にそのような単純なことでもいい。通勤、通学時の問題である。

○意見2に対する返答

竹ノ塚はご存知か。東武線の竹ノ塚では以前、手動で行っていたが事故が起こって鉄道側はそれ以降、手動を止めた。だからこのような問題をもう一度議論できるだけの大きなファクターが出てくればよいのだが。私ももう少し検討してみたい。何かできれば皆さんに出したいと思っている。ただ、下落合にしてもファクターが少なすぎる。中井はとにかく戦かって戦った。

・司会

ただ、納得できないことはこの場を出していただいて、皆さんの耳に入れていただいいておくということとは非常によいことだ。これからも何かありましたら、意見、提案していただきたい。

⇒エコギャラリー

今、エコギャラリーの講座の案内を回している。環境のお勉強をしましょうという、ごくごく当たり前のことを講座に掲げている。これは10年前からやっている。お時間が許す方はぜひエコギャラリーの講座に参加してください。

△意見3

この前のふれあいの森の質問があって、このような図を出していただいたが、今、かば公園を修理しており、どのようになるのかというのを、このような図を出していただければ近所として大変うれしい。それからもう一つ、図書館の問題だが、中央図書館が今年の10月に戸山の方が空いて向こうを改築して来年の5月には仮移転をする予定だ。27年度までに落合図書館が現在の中央図書館の場所に建築される計画になっているそうだが、それまでの3年間利用できない。それに対して、落合地域の住民として何か意見を言うなり何かできないだろうかと思っている。先日の区長トークの時にそのことを話したら、出張所で本の受け渡しができるようにするというのも区長さんがおっしゃっていた。だが、学校のお子さんたちは大変だと思う。どういう対策をしているのかということも区に聞いてもまだ具体的に返答がない。この地域の問題として重要なことだと思うので、どのようにしたらいいかわからないが、それぞれ意見を出すなり、この地区協で何かできればいいなと思ったので、問題提供させていただいた。

・司会

これからまた何かの機会なり、データをとるなりして挙げていただいでできることはやっていこうということでもよろしいか。他にございませんでしたらこれで終わりたいと思う。

・副代表

9月に入ってもまだ暑い日が続いている。体には十分気を付けていただきたい。これで少し涼しくなるとかえって体調を崩す人があらわれる。皆さん、ぜひ気を付けていただいて、また頑張ってください。

<決定事項>

10月の全体会は、2日(火)19時から行う。